

# 渡島・檜山地方の気象

平成23年12月(2011年)

函館海洋気象台

平成24年1月31日

## ◎ 気象概況

この期間の天気は、冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪や雨の降る日が多かったが、太平洋側では晴れた日があった。期間の中頃以降には、寒気の影響を強く受け、真冬日となる日が多かった。月平均気温は平年より低く、月降水量は一部を除いて平年並～平年より多く、月間日照時間は一部を除いて平年より少なかった。

### 【上旬】

1日は、冬型の気圧配置により日本海側では雪が降ったが、太平洋側では概ね晴れた。2日は、高気圧に覆われ概ね晴れた。3日は、低気圧の接近で雨や雪が降った。4日は、低気圧の通過で雨や雪が降った。5日は、冬型の気圧配置により雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。6日は、冬型の気圧配置が続き概ね曇りだった。7日は、気圧の谷の中で雪が降った。8日は、冬型の気圧配置により雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。9日は、冬型の気圧配置が続き雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。10日は、冬型の気圧配置が続き概ね曇りだった。

### 【中旬】

11～12日は、冬型の気圧配置が続き雪が降った。13日は、冬型の気圧配置により概ね曇りだった。14日は、高気圧に覆われ晴れた所があったが、午後から接近した低気圧の影響で雨や雪が降った。15日は、前線を伴った低気圧の通過で雪が降った。16日は、冬型の気圧配置により雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。17～20日は、冬型の気圧配置が続き雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。

### 【下旬】

21日は、冬型の気圧配置により曇りだったが、太平洋側では晴れた所があった。22日は、低気圧の接近で雪や雨が降った。23日は、低気圧の通過で雪が降ってふぶきの所があった。24日は、冬型の気圧配置により雪が降った。25～28日は、冬型の気圧配置が続き曇りだったが、太平洋側では晴れた所があった。29日は、前線を伴った低気圧の通過で雪や雨が降った。30日は、低気圧の通過で雪が降った。31日は、冬型の気圧配置により雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。

**気 温**：各地点の月平均気温は  $-3.3 \sim 0.8$  °C で、平年差は  $-2.1 \sim -1.0$  °C。  
すべての観測点で平年より低かった。

**降 水 量**：各地点の月降水量は  $49.0 \sim 263.0$  mm で、平年比は  $70 \sim 162$  %。  
せたな町瀬棚では平年より少なく、函館市川汲・函館市美原・八雲町熊石・七飯町大沼・乙

部町潮見では平年並で、そのほかの観測点では平年より多く、八雲町八雲・木古内・福島町千軒では平年よりかなり多かった。木古内では180mmを観測し、12月における多い方からの極値を更新した。

**日照時間**：各地点の月間日照時間は 20.8 ～ 107.3 時間 で、平年比は 57 ～ 116 %。

長万部・八雲町八雲・函館市川汲・北斗では平年より多く、函館市美原では平年並で、そのほかの観測点では平年より少なく、奥尻町稲穂・厚沢部町鶉では平年よりかなり少なかった。奥尻島稲穂では21.1時間、厚沢部町鶉では26.8時間を観測し、12月における少ない方からの極値を更新した。

◎ **気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）の統計値**

	気温（℃）		降水量		日照時間		降雪の深さ	月最深積雪
	月平均	平年差	月合計（mm）	平年比（%）	月合計（時間）	平年比（%）	月合計（cm）	（cm）
函 館	-1.4	-1.4	97.5	115	97.2	105	116	28
江 差	0.3	-1.4	120.5	112	20.9	59	61	19

（平年比・差は 1981 年から 2010 年までのデータで算出した平年値を用いて求めている。）

◎ **気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）の極値更新表**

特記事項なし。

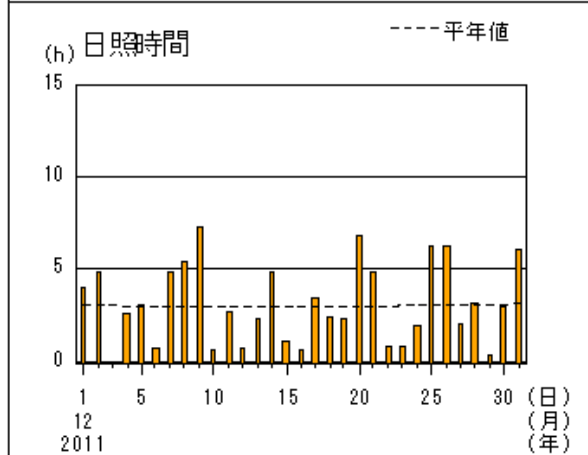
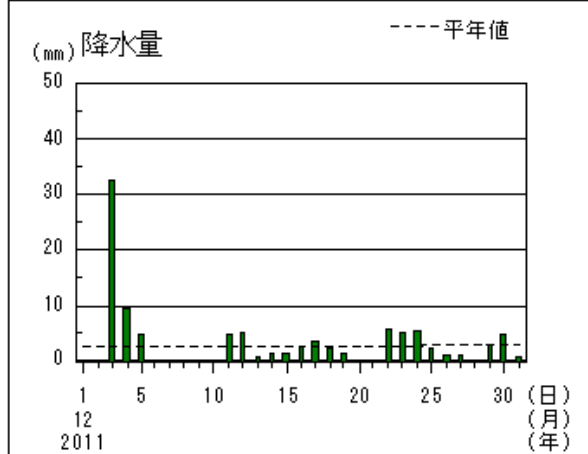
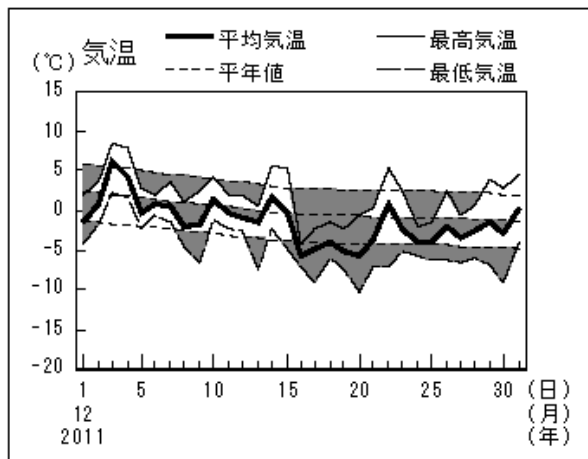
◎ **異常気象および気象災害発生状況**

特記事項なし。

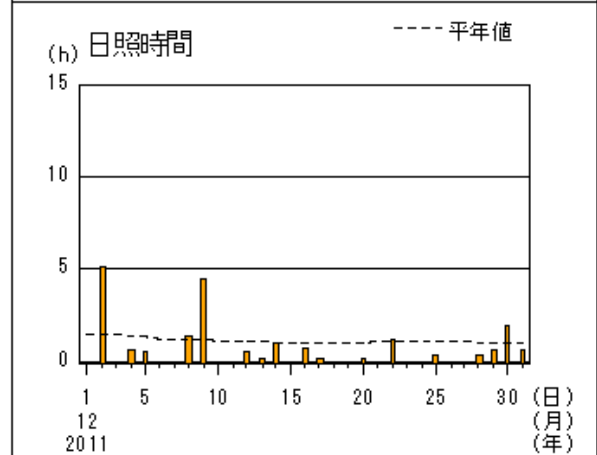
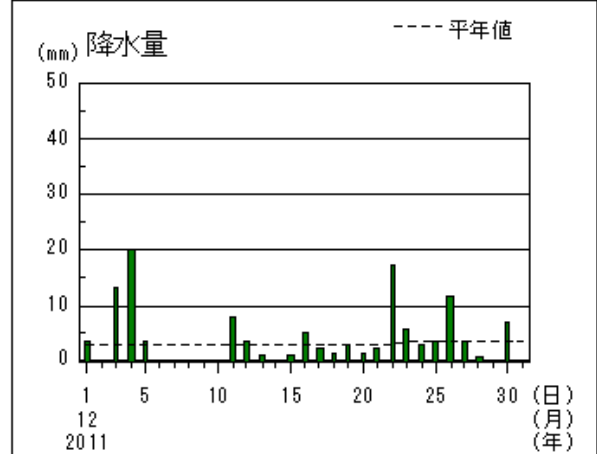
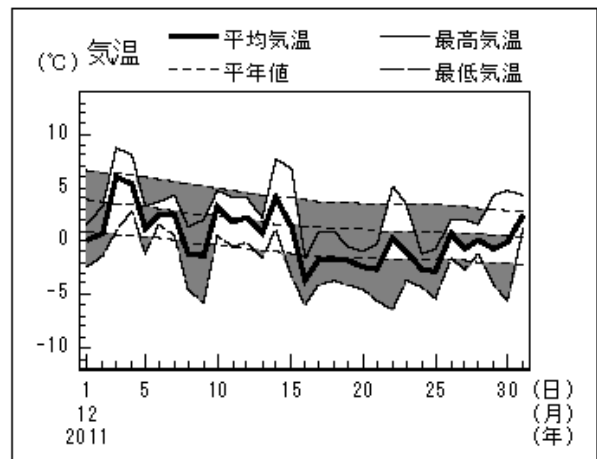
◎ 気象経過図（12月）

地上気象：2011年12月1日-2011年12月31日

函館



江差



◎ 気象分布図（12月）

